

R 6 広域交通アンケート調査結果（企業）

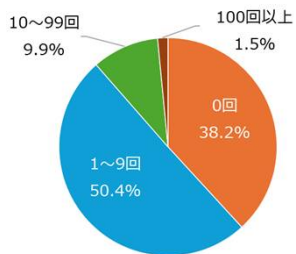
1 調査概要

【対象】 大分県内で事業活動を行う企業
 【期間】 令和6年10月～12月
 【方法】 商工観光労働部が実施した秋の500社訪問等で依頼し、オンライン等で回答
 【設問】 16問（東九州新幹線や豊予海峡ルート構想の認知等）
 【回答】 131社

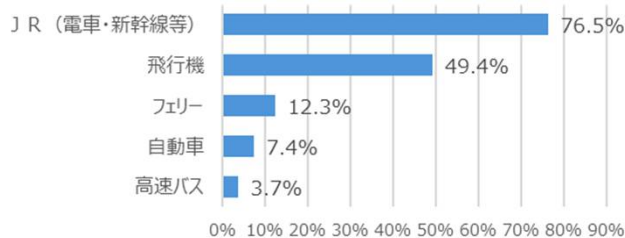
2 広域交通の利用状況

- ◆ 交通手段として、関西地方へはJR（76.5%）、四国地方へはフェリー（77.8%）を利用する方が多い
- ◆ 新幹線利用時の主な訪問エリアは、関西（81.4%）が多く、九州（46.5%）、中国（40.7%）が続く

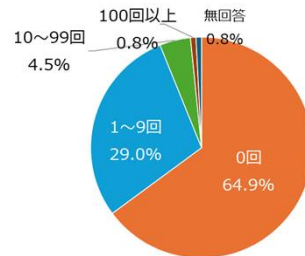
Q1 御社は関西地方（大阪等）へ1年間にどのくらい行きますか。



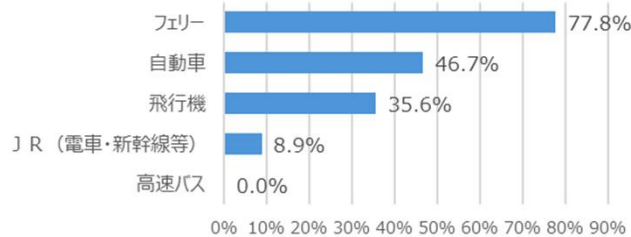
Q2 関西地方（大阪等）への主な交通手段
 ※Q1で1回以上を選択した方



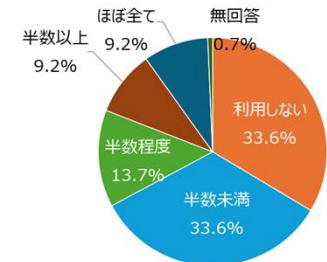
Q3 御社は四国地方へ1年間にどのくらい行きますか。



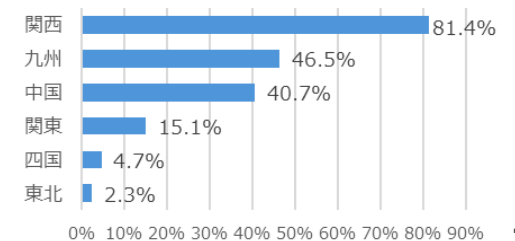
Q4 四国地方への主な交通手段
 ※Q3で1回以上を選択した方



Q5 年間出張でどのくらい新幹線を利用しますか



Q6 新幹線利用時の主な訪問エリア
 ※Q5で「利用する」を選択した方



R 6 広域交通アンケート調査結果（企業）

3 東九州新幹線・豊予海峡ルート等の認知度

- ◆ 8割以上（81.5%）が、新幹線整備の基本計画を定めていることを認知
- ◆ 大分県を通る3本の基本計画路線のうち、「東九州新幹線」の認知度は約9割（88.5%）と最も高い
- ◆ 豊予海峡ルート構想については、8割以上（82.4%）が認知
- ◆ 広域交通ネットワークの整備効果の認知度は、東九州新幹線が68.7%、豊予海峡ルート構想が60.3%

- Q7 国が新幹線整備の基本計画を定めているのを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 81.5% 「ない」 18.5%
- Q8 新幹線計画の1つに「東九州新幹線」が入っているのを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 88.5% 「ない」 11.5%
- Q9 新幹線計画の1つに「四国新幹線」が入っているのを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 49.6% 「ない」 50.4%
- Q10 新幹線計画の1つに「九州横断新幹線」が入っているのを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 53.4% 「ない」 46.6%
- Q11 「リニア中央新幹線」の工事が始まっているのを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 89.3% 「ない」 10.7%
- Q12 「東九州新幹線」が開通すれば、大分ー博多間が約50分（1時間10分短縮）、大分ー大阪間が約2時間30分（1時間30分短縮）と大幅な時間短縮になることを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 68.7% 「ない」 31.3%
- Q13 「豊予海峡ルート構想」があることを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 82.4% 「ない」 17.6%
- Q14 豊予海峡ルートが整備されたら、大分ー大阪間の走行距離が180km短縮され、自動車でも6時間（整備前より2時間短縮）で移動できることを聞いたことがありますか。 ⇒ 「ある」 60.3% 「ない」 39.7%

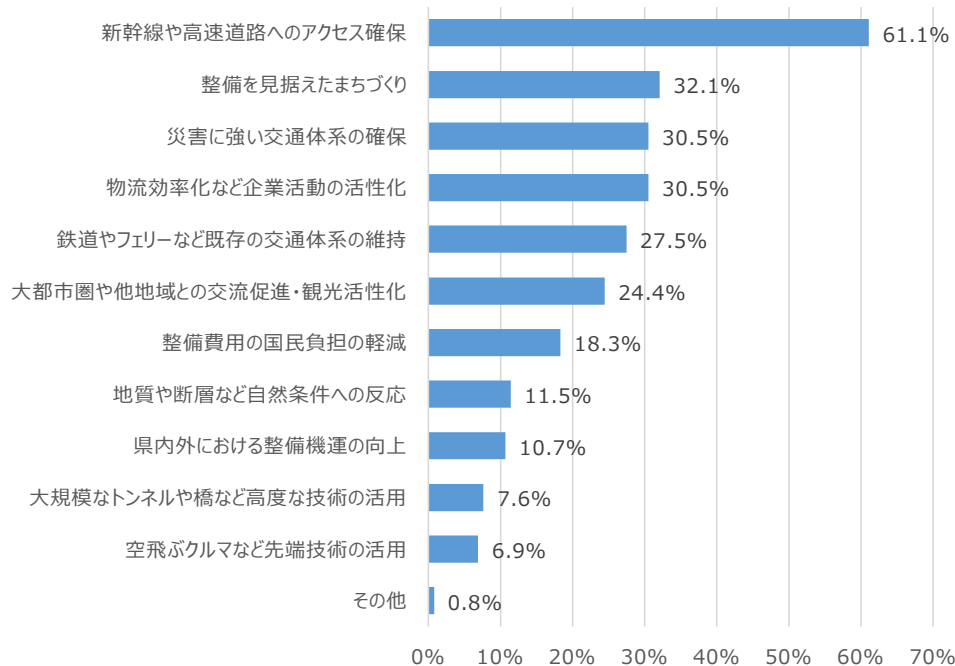
R 6 広域交通アンケート調査結果（企業）

4 重要な要素や今後への期待

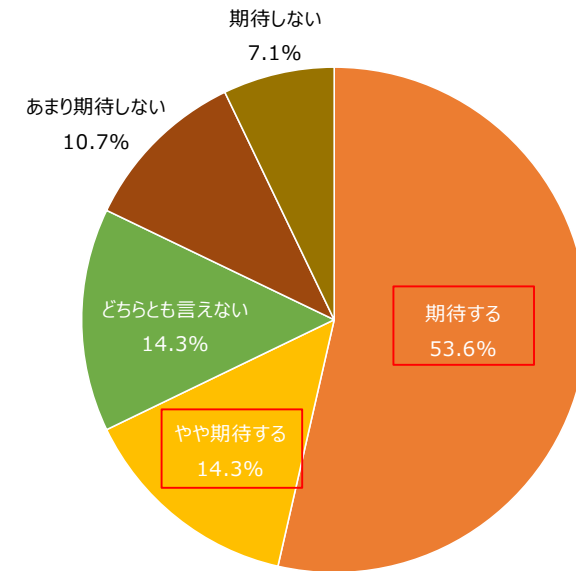
- ◆整備を考える際に特に重要な要素は、「新幹線や高速道路へのアクセス確保(61.1%)」が多く、「整備を見据えたまちづくり(32.1%)」や「災害に強い交通体系の確保(30.5%)」「物流効率化など企業活動の活性化(30.5%)」が続く
- ◆約7割(67.9%)の方が、東九州新幹線や豊予海峡ルートなどの整備に期待

Q15 東九州新幹線や豊予海峡ルート(道路・新幹線)などの整備を考える際に、特に重要な要素だと思うものは何か。

※複数選択、最大3つまで



Q16 人口減少対策を進める中、地域発展及び将来世代のための取組として、東九州新幹線や豊予海峡ルートなどの整備に期待しますか。



※オンラインシステム不具合により、集計可能な紙回答28社の結果を掲載